

災害発生時の放送内容

大阪市立東洋陶磁美術館では、火災や震災など、災害等の発生原因や発生箇所等の状況を確認したうえで、次に掲載している例文をもとに、その場の状況に応じた放送を行います。

館内放送例文

地震（避難の必要のない程度の地震の場合）

〇時〇分ごろ、〇〇で地震がありました。

震源地は〇〇で、震度〇、東洋陶磁美術館の近くの震度は〇です。

建物の中は安全です。

エレベーターは使えません。

このあとも余震に気を付けてください。

地震

地震です。

展示ケースのガラスから離れてください。

安全なところへ逃げてください。

前の人を押さないでください。

エレベーターは使えません。

建物の外に出るときは上から落ちるものに気を付けてください。

このあとも余震に気を付けてください。

火災

火事です。〇階〇〇が火事です。

すぐに1階へ降りてください。

建物の外へ逃げてください。

エレベーターは使えません。

前の人を押さないでください。

順番に階段を下りてください。

停電

ただいま電気がとまっています。

エレベーターは使えません。

前の人を押さないでください。

順番に階段を下りてください。